BLUETOOTHについて

■ 使用周波数帯

別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)とナビゲーションを接続すると、Bluetoothユニットは2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

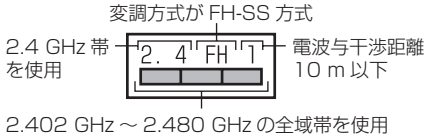
> Bluetoothユニットの使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
>
> 1 Bluetoothユニットを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
>
> 2 万一、Bluetoothユニットから「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」へご相談ください。
>
> 3 その他、Bluetoothユニットから「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」へご相談ください。

■ 機器認定

Bluetoothユニットは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。
ただし、Bluetoothユニットに以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 定格銘板をはがす

■ 周波数表示の見方(定格銘板に記載)



■ 使用可能距離

見通し距離約10 m以内で使用してください。間に障害物がある場合や、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

■ 他機器からの影響

- 他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器とBluetoothユニットとの距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合していても、BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。
  ワイヤレス通信時はご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- Bluetoothユニットは車載用です。
  車載用以外には使用しないでください。
- **Bluetoothユニット(CY-BT200D)をナビゲーションに接続すると、iPodは接続できません。**

■ 用途制限

- ナビゲーションでBLUETOOTH対応機器の音楽を聞いたりハンズフリー通話をするには、携帯電話が下記のBLUETOOTHバージョンに対応していることが必要です。
  ・BLUETOOTH標準規格 Ver.1.2
- ナビゲーションでBLUETOOTH対応機器の音楽を聞くには、BLUETOOTH対応機器が下記のBLUETOOTHプロファイルに対応していることが必要です。
  ・Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
  ・Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
- ナビゲーションで携帯電話の通話をするには、携帯電話がHands-Free Profile(ハンズフリープロファイル)に対応していることが必要です。
- 携帯電話の電話帳をナビゲーションに転送するには、携帯電話がObject Push Profile(オブジェクト プッシュプロファイル)に対応していることが必要です。
- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- BluetoothユニットとBLUETOOTH対応機器が近くにあっても電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

お知らせ

- マルチナンバーのサービスをお使いの場合は、基本契約番号または付加番号からいずれか一つを選んで登録することができます。BLUETOOTH対応機器(ハンズフリー)の登録を行うごとに、電話番号が切り換わります。(☞27ページ)
- BLUETOOTHワードマークとロゴは、Bluetooth SIG所有であり、ライセンス取得者「パナソニック株式会社」のマーク使用は、許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。
- 「プッシュトーク」「iモーション」「マルチナンバー」は、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。

■ ナビゲーションから出力される音声について

ナビゲーションとdocomo P-07Aをワイヤレス通信状態にしているときに、ナビゲーションから出力される音声は、以下のとおりです。

		接続しているサービス※1	
		HFP	A2DP
音声電話発信音		○	×
音声電話・テレビ電話着信音		○※2	×
音声電話・テレビ電話時の呼び出し音		○	×
音声電話・テレビ電話時の相手の音声		○	×
音声電話時の相手の伝言メモの音声		○	×
プッシュトーク着信音		×	○※3
ワンセグの音声		×	○
iモーション再生音		×	○※4
ビデオ再生音		×	○
ムービー再生音		×	○
ミュージックプレーヤー再生音		×	○
Music&Videoチャネル再生音		×	○
アラーム通知音	通知優先	○※5	○※3
	操作優先	×※6	×※6
メール着信音	通知優先	×	○※3
	操作優先	×※6	×※6

○:ナビゲーションから出力されます。
×:携帯電話からのみ出力されます。
※1 HFP :ハンズフリーサービス(Hands-Free Profile)
A2DP:オーディオサービス(Advanced Audio Distribution Profile)
※2「着信音送出設定」を「送らない」に設定している場合、携帯電話から着信音が鳴ります。
※3 ミュージック再生中、Music&Videoチャネル再生中、ワンセグ視聴中、ビデオ再生中の場合は、ナビゲーションから鳴ります。
※4 サイトから取得中に再生しているiモーションの場合は鳴りません。
※5 通話中のみ、ナビゲーションから「ピッピピッ」という通知音が鳴ります。
※6 待受画面以外を表示中はアラーム通知音/メール着信音は鳴りません。